



『卓話：ひの新選組まつりについて』 社会奉仕委員会

【会長挨拶】 北村 淳 会長

みなさん、GWはいかがお過ごしされましたでしょうか。GWが明けると行事が目白押しです。今週末から、ひの新選組まつり、ロータリー奉仕デー、シンガポール国際大会と続きます。

5月は青少年奉仕月間ということで、本日はロータリーの青少年プログラムについてお話しさせていただきます。ロータリーの青少年プログラムとは、国際ロータリー公式の青少年プログラムのことです。全世界で、同じプログラムが実施されています。国際ロータリーの公式ホームページに、青少年プログラムのページがあります。みなさん、ご覧になったことはありますか？ロータリーのホームページは、随時書き換えられているので、時々見てみることをお勧めします。

青少年プログラムのページには、このように書かれています。「ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。」

そして次の4つのプログラムが掲載されています。

*インターアクトクラブ：12~18歳の人たちが集まるインターアクトクラブ

*ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)：RYLAは、若い人たちが楽しみながら新しいスキルと自信を身につけることを目指すリーダーシップ養成プログラムです。昨年の10月18日の会長挨拶で、RYLA2023についてご説明させていただきました。今年度は、冨田凜さんがRYLAに参加しました。

*ロータリー青少年交換：15~19歳の学生が、外国語や異文化を学びながら、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。平和の実現を目指して国際理解を促し、若者一人ひとりの育成を支援します。

*新世代交換：新世代交換は、30歳までの大学生と社会人を対象とした短期の交換プログラムです。

以前は、ローターアクトクラブも青少年プログラムの一つに入っていましたが、数年前からプログラムから外れ、ロータリークラブとローターアクトクラブが同等に近い扱いとなりました。そのため、国際ロータリーでもRCとRACの立ち位置の明確化という課題はあるようです。

第2750地区では、3年程前からロータリーファミリー支援委員会というのが出来まして、ロータリーの青少年プログラムの修了者や、ロータリー財団のプログラムの修了者、米山奨学生など、プログラムを終わらせた人たちの繋ぐための取り組みを進めています。

日野クラブでは、昨年度に終了してしまいましたが、ブリティッシュヒルズ中学生国内留学事業を20年近く開催していました。このプログラムは、日野市内の中学生20名を対象として、年末に2泊3日で福島県のブリティッシュヒルズという研修施設で英語漬けの日々を過ごし、帰国してから報告会で英語でスピーチをするというプログラムでした。その後、このプログラムを終了した中から、高校生にな



《例会プログラム》

【司会】

柴田 健介
例会向上委員

【開会点鐘】

北村 淳 会長

【国歌・ロータリーソング】

ソングリーダー
佐保 勝彦 君
『君が代』
『それでこそ
ロータリー』



【ビジター・ゲスト紹介】

東京銀座ローターアクトクラブ
古川 公士 様

中央大学ローターアクトクラブ
小嶋 利尚 様

【出席報告】

川崎 靖昭 委員

【ニコニコ報告】

関子 久雄 委員長

【委員会報告】

ひのSDGs 大学案内
次年度会長

【卓話】

社会奉仕委員会
岩田 和頼 委員長
山口 徹雄 会員



お弁当：Sakagami 畑

って、ロータリー青少年交換に参加する生徒が現れます。そしてその後、ローターアクトクラブに入るという流れがありました。ローターアクトクラブでは、ブリティッシュヒルズ中学生国内留学事業のオリエンテーションの部分を担当していました。これらのプログラムが合わさり、ブリティッシュヒルズ中学生国内留学事業→ロータリー青少年交換→ローターアクトクラブという一連の流れがありました。今度6月19日に、この一連の流れを体験した元東京日野ローターアクトクラブの田嶋涼一さんに、卓話に来ていただきます。田嶋さんはその後、ロータリークラブに入会して、今年度は地区幹事を務めています。

ロータリーには既に様々なプログラムが用意されていますので、どんなプログラムがあるのかを知っておいて、適任の人がいればご紹介いただければと思います。ちなみにこれは、今年度のロータリー青少年交換プログラムの案内です。ご覧ください。

【幹事報告】 伊東 秀章 幹事

- ①2024年5月のロータリーレートは、157円です。
- ②ガバナー事務所より、「ガバナー月信5月号」が届いております。
- ③ガバナー事務所財団室より、「財団室NEWS5月号」が届いております。
- ④東京八王子東RCより、6月例会案内が届いております。
- ⑤東京多摩RCより、5月例会変更案内が届いております。
- ⑥日野市ボランティアセンターより、ボランティアインフォメーション5月号が届いております。



【ひのSDGs 大学案内】 まんぼう 会員

みなさんのお手元に「第6回ひのSDGs大学」のチラシが配られていると思います。5月24日から3回シリーズなんですが、日野市はSDGs未来都市というのを東京都の中で一番に国から認定を受けてSDGsに力を入れている街です。ロータリークラブも母子の健康とか識字率の向上とか環境のこととかSDGsに近いことに力を入れていますので、是非みなさんの企業でもご参加いただいてSDGsに対する知見を深めていただければと思います。クラブとしてもSDGsに取り組んでいっても良いのではないかと思います。ちなみに当クラブでこれを受講し終わっているのは、小倉さんのアコスと山口さんの山口不動産と私であります。みなさんの会社もSDGsについて学んでいただければと思います。よろしく願いいたします。



【次年度会長】 遠藤 力 会長エレクト

今、次年度に向けて活動計画書の作成の依頼を各委員会にお願いさせていただいております。初めての委員長になられる方だとかいっちゃいますが、活動計画書の作成に当たっては今年度の活動計画書を参考に見ていただきながら、その委員会がどういう活動をされていたかということをベースに把握されるのと、活動計画書の作成を委員会にお願いさせていただいたのですが、急遽今年度の人事の問題が発生しまして、急遽委員会編成をまた再編成する形になってしまったので、最初の委員会と変わっているとか色々あったりされると思うんですけど、随時そこをご相談とっていただきながら、あとまた先輩の方々に伺っていただきながら活動計画書を作成していければと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。



【ローターアクトクラブ】 古川 公士 様

本日は例会に参加させていただきましてありがとうございます。私、今年度地区ローターアクト年次大会実行委員長と地区RA副幹事を務めさせていただいております東京銀座ローターアクトクラブ所属の古川と申します。本日は一緒に地区RA-PBG分区担当の中央大学ローターアクトクラブ会長である小嶋さんと参加させていただいております。本日は例会の中でお時間いただきありがとうございます。ご案内を紹介させていただきたいと思います。

先ずローターアクトがどのような活動をしているのかをお話しさせていただきます。私たち2750地区のローターアクトでは全国でもリーディング地区としてかなり活発な活動をしています。左上が2020年の緊急事態宣言下で完全オンラインの年次大会を全国で初めて成し遂げた時の写真です。これが軸で全国にオンライン配信の基盤を整えた活動です。今年度、宮崎ガバナーがローターアクトと言っているのですが、END POLIO NOW「日本横断チャレンジ」で石川から有明までお手伝いさせていただきました。ネパールの小学校で給食が食べられない子供たちのための支援プロジェクトも15年ほどやらさせていただいています。今回、中央大学ローターアクトクラブではクラウドファンディングで対外的に活動しながら活動しております。



私、2週間前までミラノに行っておりまして、これは現地のローターアクターとロータリークラブの方々と話をさせていただきまして、世界を見るとアクトもロータリーも同じように活動をしておりまして、国の補助金をもらいながら活動しているクラブも結構多くあります。今、ロータリアンとローターアクターが一緒になった活動をしていることを知ってもらいたいと思います。

最後に6月1日に地区RA年次大会を行いますので、お時間よければご参加願います。メインコンテンツとしては今年度からデジグネットまで4代のガバナーが揃って、なぜガバナーたちがローターアクトを推しているのかをローターアクトの目線から感じていただけたらと思っています。是非現地に来ていただいてご参加いただけると嬉しく思います。ありがとうございました。

【卓話：ひの新選組まつりについて】社会奉仕委員会 岩田 和頼 委員長・山口 徹雄 会員

社会奉仕委員会 岩田 和頼 委員長

今週の金土日と来週の日曜日と2週連続して大イベントがあるんですけど、第1週目の「ひの新選組まつり」は天気今の所、非常に良いということで、これが成功への秘訣で、これはクリアしたかなと思っています。それと皆さんの協力を得て3日間乗り越えて行きたいなと思っていますのでご協力の程よろしく願いいたします。皆さんのお手元の資料、作成者であります山口さんの方からご説明いただきたいと思います。

山口 徹雄 会員

改めまして、金土日とご協力の程よろしく願いいたします。資料の簡単なところからお話して、最後時間の許す限りご説明したいと思います。

先ずこちらのホチキス留めの最終ページを見ていただいて、【V】財団補助金の活用について、共通認識でお伝えしておきたいと思います。読みますと、従来、日野RCはクラブとして、ひの新選組まつりに毎年100,000円の協賛金を提供していました。今年度は、地区のロータリー財団補助金532,000円を活用し、これに日野RC負担額の50,000円を加えて、計582,000円の実質的な協賛を行います。地区補助金は、青少年の健全育成を目的とし、小中学生の衣装代を負担するとして申請しています。具体的には、次の5つを事業の主な目的としています。ということで、小学生に歴史を学んでもらったり、郷土愛、また大人との共同体験、などを地区の補助金申請の時にこの5つの目的を掲げております。こういう背景事情がございます。



続いて大きいカラー刷りの表を見ていただければと思います。左上が金曜日、右上が今週日曜日、そして下が今週土曜日一番大切な日のスケジュールが書いてあります。

簡単な方から申し上げますと、左上の5月10日(金)については、可能な方は15:00に高幡不動尊五重塔に来ていただければと思います。ここでの作業は椅子とか机の運び出しになります。事前のアンケートで参加可能な方の名前を書き連ねましたが当日来ていただいても問題ありませんので、金曜日この時間帯に活動していることをご承知おき下さい。また金曜日は少し暑いので服装は自由で、赤ジャンパーで統一しなくて良いかなと思っています。

続いて5月12日(日)についてお話しいたします。こちらは2つの活動を行います。一つは甲陽鎮撫隊です。甲陽鎮撫隊は市内の中学生を募集したところ17名が手を挙げてくれたので、その中学生達が隊服に着替えてパレードに参加する。日野RCとしては北村会長が甲陽鎮撫隊を先導するという形になります。完全な衣装で北村会長が登場することになるので時間あれば見ていただければと思います。伊東さんと森原さん北村さんが先導するところの脇で歩いていただいて中学生の面倒を見ていただければと思います。また写真も撮っていただければと思います。山口と山下(雅裕)は適宜写真を撮りたいと思っています。この甲陽鎮撫隊関係で地区補助金を申請している関係で写真が必要となります。続いてその下に屯所めぐりがあります。屯所めぐりは一種のスタンプラリーだと思っていただければと思います。日野宿に8~9ヶ所スタンプを置く場所を設けまして、祭りを見に来た人がスタンプを押す木札を買って押して回るかたちになります。ここを昨年は交通安全協会にお願いしたところ、途中で雨も降って劣悪な厳しい作業をしてもらって、その後避難轟々で今回は交通安全協会には他の所で活躍いただくということで、新たに人を集めました。一つは飛火野RCに面倒を見ていただくことにしました。その他いろいろな団体に声をかける中で中央大学ローターアクトクラブにご協力いただけることになりまして、宝泉寺、八坂神社、みのり幼稚園前の3箇所の屯所を中央大学ローターアクトクラブの皆さんに面倒を見ていただくことになりました。ただずっと1箇所に3人で9:00~17:00まで面倒見るのは祭りも楽しめずきついだらうなと思ひまして、12:00~14:00は日野RCがバトンタッチして共同作業でこの3箇所の屯所の面倒を見たいと思っています。やることは難しくなく、スタンプが持って行かれないとか、何かあった時に連絡するとかですので、3人配置しましたが適宜変わりながら祭りを見に行ったりとかしながらやっていただけたらと思います。屯所めぐりの方は専用の法被がありますが、中大のローターアクトクラブの方と共用ですので、お昼に法被を受け継いで、また14:00に返すということでやっていただけたらと思います。

1日目、5月11日(土)に移ります。こちらはやる事が複雑ですが、こちらの表の中に黄色の四角の中にA,B,C,と入っております。これが白黒のマニュアルの5ページ目からのA,B,C,に対応しています。自分がEの当番だった場合、この白黒のマニュアルのEのところを読んでいただければ分かるようになっております。1日目は皆さん10:45に集合となっております。13:30頃から本格的に忙しくなります、その前の時間は皆で受付をしているのである程度カバーが可能です。皆さんの事情に合わせて参加していただければと思います。一番左の所を見ていただくとグルーピングで審査員等、PC集計、審査用紙配布・回収、演技時間管理・警告、演技者誘導、ピンマイク、撮影、事務局とグルーピングさせていただきます。名前に◎の付いている方はリーダーと決めさせていただきます。

続いて1日目の時間の流れを見て行きたいと思っております。中段の時間の流れを見ていただくと9:30から会場設営が始まります。11:00から慰霊法要・歳三像前があります。居る方は法要に参加していただければと思います。11:30からコンテストに出る方々の受付が開始します。そして13:00からは審査員の受付が開始します。13:30からは審査員に審査方法の説明を行います。並行してコンテスト参加者にコンテストの内容についての説明を行います。14:00からメインの隊士コンテストが開始となります。

続いて今度は白い方を見ていただきまして、コンテストの概要等をお話ししたいと思います。1ページ目を見てください。【I】隊士コンテストの基本的事項 (1) コンテスト概要、隊士コンテストで選ぶのは、40人の参加者の中から、次の16人を成績の良い順から選びます。先ず左の列の①土方歳三、②井上源三郎、等があります。これを9人選びます。選ばれた9人は次の日のパレードの隊長となります。土方歳三が①なのは日野出身だからです。井上源三郎が②なのも日野出身だからです。③から普通の順番で近藤局長、1番隊、2番隊、とあります。4,5,9番隊が無いです。4番隊は多摩信用金庫、5番隊は日野自動車、9番隊は富士電機から隊を出してもらうので、隊士コンテストで隊長を選ぶ必要がありません。右側の列の⑩～⑯は土方・近藤の従者その1～7まであります。これは上位9名までに入れなかった10番目から16番目の成績の良い方を選んで、この人たちは翌日の日曜日に土方歳三あるいは近藤勇とともに活動を共にするという従者として選ぶということになります。

(2) 審査員は全部で11名です。ここに書いてある通りです。うちのクラブとしては10番の私と11番の北村会長が審査員として参加いたします。

(3) 審査の概要です。審査は、1次審査と2次審査の2段階で行います。1次審査で、上位の16人を成績優秀順に選出し、⑩～⑯は1次審査の段階で役決定となります。①～⑨の上位9人が2次審査に進み、2次審査で①～⑨の具体的な配役を決定します。

(4) 1次審査の概要ですが、参加者は持ち時間1分で順に自己PRを行います。ワイヤレスマイク(3セット)を用意するので、それを順次付けて行かなければなりません。それを女性会員の皆さまに手伝っていただきたいと役割分担しております。持ち時間の1分が経過したら、太鼓を鳴らします。この辺りを小倉リーダーと野村さんでやっていただくことでよろしく願います。優良可の3段階評価でやって行きます。40人を5～6人で1組にして全部で7組に分けて、採点用紙1枚に1組分の採点が記入されて行きます。先ず1組目の採点が終わったら採点用紙を回収して、それをパソコン入力する人に渡して、2組目の採点用紙を配って、2組目の採点に入るという形で進んでゆきます。

(7) 会場の図面がありますので、見てください。これは五重塔の地上です。昔は五重塔の地下でやっていたのですが、地上の方が開放感があるし、盛り上がりが高幡の街全体に伝わるのではないかとということで、数年前から地上で計画していたのですが、コロナや去年の雨で一度も地上でやったことが無くて、今回ついに初めて地上でやるということになります。審査員がここにいます。40人の隊士たちがここにいます。先ず1組目の5～6人がここに移動して、ここから1人ずつ壇上に上がって演技して戻ると、それを繰り返して1組目が全部終わったら1組目は元の席に戻って、また2組目が傍に控えると。という形になります。ピンマイクはCのこの辺りで付けることになるとは思いますが、終わった人からピンマイクを取って次の人に付けるのが忙しく続くのかなと思っております。

(8) 服装は、当日暑そうですが、日野RCは赤ジャンパーで存在をアピールしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

その他、津々書いてありますが、説明は時間の都合で割愛しますので、是非皆さま5ページから先の自分の役割について、事前によく読んで参加していただきたいと思います。これを読んでいただくと当日何をすれば良いかが分かるかと思っております。



